

災害概略シート

項 目	内 容
災害の名称	1947 カスリーン台風
災害の種別	水害、主に洪水
概 要	1947（昭和22）年9月、関東地方をかすめた台風カスリーンは東日本各地に記録的な豪雨をもたらし、大水害を発生させた。特に、利根川の本支川では随所で堤防が決壊・氾濫し、河川流域一帯に甚大な被害を及ぼした。
時 代	現代（昭和時代）
発生年月日	1947（昭和22）年9月8日（発生）、同年9月15日（上陸）
主な被災地域	群馬県、栃木県、埼玉県、東京都、茨城県、千葉県など。なお、東北地方では北上川が氾濫し、岩手県一関市などで大きな被害が発生した。
被災規模	死者1,077名、行方不明者853名、負傷者1,547名、住家損壊9,298棟、浸水384,743棟（理科年表より）
特記事項	